

# EPAハノイ便り

3月号

平成29年3月31日

ARCベトナム校発行

あつと言つ間に3月も終わろうとしています。候補者たちもやっと研修所の生活に慣れたようで、落ち着いた生活を送っています。今月号は候補者たちのEPA研修生活に焦点を当てて記事を書きました。

## ・候補者の週末

週末はちょっとしたストレス解消のチャンスです。誰でも週末が好きだと思います。EPAの候補者にとっても、毎日勉強するのはとても大変です。週末はリラクセスの時間があります。ですから、誰でも楽しみです。人にとって、いろいろなストレス解消の仕方があります。候補者の週末はともおもしろいです。

週末は目的によって、いろいろな活動があります。90%はスーパーへ行くそうです。ほとんどみんな食べ物を買います。たとえば、牛乳やお菓子や果物などです。その理由は夜遅くまで勉強しなければならなので、夜食として食べるためです。

次に、ほかの人は友達と外食をします。一週間、みんなは食堂でご飯を食べることになります。ですから、外食したいです。レストランとか食べ物の店で大好物を食べます。たとえば、鍋や焼肉などです。それは誰でも好きだと思います。

それから、クラスが変わったとき、みんなと一緒に遊びに行きます。先月、13組と14組はハノイの有名

な観光公園へ行きました。水族館へ行ったり3Dの映画を見たりしました。そして動物園へいろいろな動物を見に行きました。とても楽しかったです。みんな、たくさん話して親しくなります。これはいい機会です。また、自宅へ帰る人もいます。研修所の寮から自宅が近いので、だいたいバスで1時間ぐらしかかります。しかし、17時前に寮に戻らなければなりません。ちょっと大変です。

観光公園で。ハイ！ポーズ



それから、週末でも出かけない人もいます。彼らに

とつて、週末は習った知識をまとめる時間だと思えます。その中の一人は「日本語が難しくて、たくさん勉強しても覚えていません。どうしたらいいですか」と言っていました。しかし、一生懸命勉強して、友だちに親切にしてもらったおかげで彼女の日本語はますます上手になっています。

私たちにとつて、週末は短い時間でも意義があります。ストレス解消以外にも、習った知識をまとめていきます。自分の時間があります。好きなことをしたり友だちと遊んだりします。候補者たちの生活は楽しくなります。そのうえ、翌週の勉強がはかどると思います。

(ライ・ティエウ・フィ／ポー・ティ・ホアン・アイン／リー・クアン・ファン／グエン・ティ・トウイー・チャン／ルオン・ティ・ジウ／ファム・ティ・トゥー)

\*\*\*\*\*

## ・候補者にとつてのEPA研修

最近、外国へ働きに行く若者が増えています。特に、日本で働くベトナム人が多くなったそうです。日本で働く目的は何ですか。働く時間が終わったら何をしたいですか。何の希望があるか知りたいです。ですから、候補者にアンケートをしました。

まず「どうしてEPAに参加しましたか」と質問しました。いろいろな理由がありました。

日本が好きで、働きたい(37.5%)

家族の経済を助きたい(32.4%)

介護福祉士と看護師のことが大好きなのに、ベトナムでは仕事がない(17.9%)

友だちも参加して一緒に日本で介護の仕事の体験  
をしたい(11.2%)

などでした。そのほか「日本人の働き方とモダンでハイ  
テクの技術を習いたい」「日本の文化を知りたい」「雪  
を見たい」「日本人と結婚したい」などの意見もあり  
ました。

そして、EPAについてどう思うかと質問しまし  
た。

好き(53.2%)

大好き(23.4%)

理由「毎日、日本人の先生が教えてくださって、友だ  
ちを作れるのは楽しみ

まあまあ(19.1%)

あまり(4.3%)

理由「勉強の仕方に慣れない。寝る時間が減った。

まだ参加したばかりなので、たぶん日本語の勉強が  
大変ですから。1年を過ごしたら、全員「大好き」に  
なると思います。

次に「日本にどのくらい住みたいですか」と聞きまし  
た。

ずっと住みたい(31.3%)

5年以上(47.9%)

3年～4年(20.8%)

データによると、候補者たちはほとんど長い時間住  
みたいと思っています。しかし、心配なことがあります。  
一番目は、日本語を勉強してうまく使ってペラペラ  
話せるかどうか心配なことです。日本語は世界の



ある日の授業風景。何をやっているんでしょう？

他の言語より難しいです。上手になれない人は仕事  
ができません。二番目は、文化や習慣や働き方が違  
うので、生活に慣れにくいことです。三番目は、同僚  
や利用者さんと仲良くできるかどうか心配なこと  
です。そして国家試験に不合格になることも心配  
です。「もし、国家試験に不合格のとき、どうしますか」とい

う問には、みんな同じで「国へ帰って、結婚して両親の  
世話をします」という答えでした。それぞれ仕事は違  
います。

日本語についての仕事(72.3%)

介護福祉士と看護師の仕事(14.9%)

貯金したお金で店や日本語センターを開く(12.8%)

それぞれ理由があるので希望が違いました。日本  
にずっと住みたい人は日本語がペラペラ話せるよう  
になって、いい施設を探して、それからその施設のため  
に働きます。利用者さんや同僚と仲良くできて、文  
化や習慣に慣れるようになります。恋人ができ  
て、一緒に日本にいます。その人が日本人ならもつと  
いいと思います。大切なのは国家試験に合格すること  
です。でも、日本で働く時間が終わったあとで、国へ  
帰りたい人はN1を取って、日本語がペラペラ話せ  
るようになりたいです。帰国したあとは日本語を他  
の人に教えて、国の役に立って、安定した生活をして、  
結婚できます。いろいろな希望があります。いい希望  
です。みんなの希望がかなうように願っています。

(ドー・ティ・ハン／ホアン・ゴック・ルオン／チャン・テ  
イ・フォン・トゥイー／グエン・ティ・トゥー・トゥイー／  
レー・ティ・リエン／ダム・ティ・ゴック)

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

今月号の記事はいかがでしたでしょうか。もう  
4月なのに、ここハノイでは今年も涼しい日が続  
いています。候補者たちの勉強も順調なようです。  
健康に気をつけてがんばってほしいと思います。